



アクアマリン

プラネタリウム・コンサート

今年2月に「アクアマリン 時空を超えた星空の旅」と題してプラネタリウム・コンサートを行ったアクアマリンが、この冬、再び平塚市博物館に登場します。代表作「COSMOS」をはじめ、生誕120年を迎えた宮沢賢治にちなんだ曲も演奏します。

日時：2016年12月27日（火）午後2時／午後7時（各90分程度）

定員：60名

申込：往復はがき、または博物館ホームページより申込

締切は12月16日（金）。往復はがきの場合、代表者氏名、住所、電話番号、人数（1枚のはがきで3名まで）、希望する時刻（どちらか1回のみ）を記入のこと。応募多数時抽選。

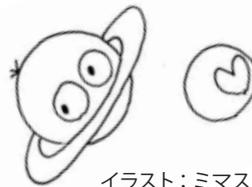
観覧料：500円（18歳未満65歳以上300円）

予定曲：空の美術館、COSMOS、星めぐりの歌、アルビレオ、など



<アクアマリン・プロフィール>

星空や宇宙、旅や自然をテーマに歌を作っている音楽ユニット。ボーカル・Sachikoの透明感のある歌声とキーボード・ミマスが作る詞と曲で、いのちの大切さや生きることの素晴らしさについて歌っている。学校などで歌われる合唱曲の作者としても知られ、『COSMOS』『地球星歌』などのオリジナル曲は全国たくさんの小・中学校の合唱コンクールや卒業式で歌われている。



イラスト：ミマス



前回のコンサートの様子 2061年に見られるハレー彗星を題材にした曲を、再現された彗星の映像をバックに熱唱した。